

RFID機器が植込み型医用機器に及ぼす影響

■ゲート型RFID機器が植込み型医用機器に及ぼす影響

- ①心臓ペースメーカーについては、RFID機器のゲートに近づくと複数周期におけるペーシング機能への影響を生じる場合があることが確認されました。この影響は、RFID機器から遠ざければ、正常に復することが確認されました。
- ②除細動器については、除細動器のペースメーカー機能に対しては、RFID機器のゲートに近づくと複数周期におけるペーシング機能への影響を生じる場合があることが確認されました。この影響は、RFID機器から遠ざければ、正常に復することが確認されました。
また、除細動器の除細動器機能に対しては、RFID機器のゲートに密着して留まると不要除細動ショックの発生という、直ちに患者の病状を悪化させる可能性がある影響を生じる場合があることが確認されました。この影響は、除細動器の装着者がRFID機器に密着しなければ発生しないことも確認されました。

■ゲート型RFID機器が植込み型医用機器に及ぼす影響を防止するための指針

- ①植込み型医用機器の装着者は、ゲート型RFID機器が設置されている場所及びRFIDステッカーが貼付されている場所では、立ち止まらず通路の中央をまっすぐに通過すること。
- ②植込み型医用機器の装着者は、ゲート型RFID機器の周辺に留まらず、また、寄りかかたりしないこと。
- ③植込み型医用機器の装着者は、体調に何らかの変化があると感じた場合は、担当医師に相談すること。

■ハンディ型RFID機器が植込み型医用機器に及ぼす影響

- ①心臓ペースメーカーについては、ハンディ型RFID機器を近づけると複数周期におけるペーシング機能への影響を生じる場合があることが確認されました。この影響は、ハンディ型RFID機器を遠ざければ、正常に復することが確認されました。この影響が観測された心臓ペースメーカーとハンディ型RFID機器との最大距離は15cmでした。
- ②除細動器については、除細動器のペースメーカー機能に対しては、ハンディ型RFID機器を近づけると複数周期におけるペーシング機能への影響を生じる場合があることが確認されました。この影響は、ハンディ型RFID機器を遠ざければ、正常に復することが確認されました。
また、除細動器の除細動器機能に対しては、ハンディ型RFID機器を近づけて留めると不要除細動ショックの発生という、直ちに患者の病状を悪化させる可能性がある影響を生じる場合があることが確認されました。この影響が観測された除細動器とハンディ型RFID機器との最大距離は1cmでした。

■ハンディ型RF-ID機器が植込み型医用機器に及ぼす影響を防止するための指針

- ①植込み型医用機器の装着者は、ハンディ型RFID機器のアンテナ部を植込み型医用機器の装着部位から22cm以内に近づけないこと。

ゲート型RFID機器用ステッカー



ハンディ型RFID機器用ステッカー



(総務省報告報道資料より抜粋)